

第 15 回日本アスレティックトレーニング学会学術大会  
抄録作成要項（一般演題・情報提供・学部生演題）

第 15 回日本アスレティックトレーニング学会学術大会では、本学会員が発表する

**1. 一般演題、2. 情報提供**と、学部生（非学会員）と本学会の正会員が共同演者となる **3. 学部生演題**を募集します。

【本学会員発表カテゴリー】

**1. 一般演題**

一般演題は**学術研究**と**実践報告**のカテゴリーに分かれます。

**1-1. 学術研究**

アスレティックトレーニング学に関する演題（実験研究、調査報告、教育研究など）を募集します。筆頭演者は本学会の正会員である必要があります。

\*抄録：一般演題（学術研究）用テンプレートに下書きのうえ、演題登録のウェブサイトから提出する

\*チェックシート：抄録登録に際して、必要事項を確認のうえ、抄録と合わせて提出する

**1-2. 実践報告**

アスレティックトレーニング学に関する実践報告（実践現場における貴重な事例や症例、実践的研究など）を募集します。筆頭演者は本学会の正会員である必要があります。

\*抄録：一般演題（実践報告）用テンプレートに下書きのうえ、演題登録のウェブサイトで提出する

\*チェックシート：抄録登録に際して、必要事項を確認のうえ、抄録と合わせて提出する

注意点：

①学術研究と実践報告はテンプレートが異なるため、お間違えのないようご確認ください。

②査読結果によりカテゴリーの変更をお願いする場合がございます。

③一般演題（学術研究）および一般演題（実践報告）の発表は、口頭発表またはポスター発表を希望することができますので、チェックシートで発表区分を選択してください。ただし、演題数の関係で発表区分のご希望に添えない場合がございます。

④本学術大会は対面とオンラインのハイブリット開催のため、ポスター発表は、当日の会場での発表に加え、事前に E ポスターを提出していただきます。事前に提出いた

だいた E ポスターは本学術大会のウェブサイトにて参加者に公開されます。

## 2. 情報提供

以下 (a.b) の条件において、情報提供を募集します。筆頭演者は本学会の正会員である必要があります。

- a. 過去に他の国際学会・研究会で発表済みの研究、または発表予定の研究
- b. その他、情報として会員に共有されるべき内容と考えられるもの

注意点：

- ① a の場合、発表済み・発表予定の研究については、対象の学会名と発表年を必ず記載してください。
- ②使用する抄録テンプレートは、発表内容をふまえて上記「一般演題（学術研究）」「一般演題（実践報告）」のいずれかから選択してください。
- ③一般演題（学術研究）もしくは一般演題（実践報告）で提出された演題につきましても、査読結果をふまえて「情報提供」となる場合があります。
- ④情報提供はポスター発表のみになります。
- ⑤本学術大会は対面とオンラインのハイブリット開催のため、ポスター発表は、当日の会場での発表に加え、事前に E ポスターを提出していただきます。事前に提出いただいた E ポスターは本学術大会ウェブサイトにて参加者に公開されます。
- ⑥情報提供は優秀発表賞、若手研究者奨励賞の選考対象とはなりません。また、日本アスレティックトレーニング学会誌の Supplement 号に掲載されません。

\*\*\*\*\*

## 3. 学部生演題

以下 (a.b.c) の条件を満たす学部生及び学部卒業 1 年目の社会人、大学院生を対象に、一般演題（学術研究）および一般演題（実践報告）に該当する内容の発表を募集します。

- a. 本学会の正会員が共同演者として連名している
- b. 学会が指定するテンプレートに沿って投稿抄録の体裁が整っている
- c. アスレティックトレーニング学会にふさわしい内容である

注意点：

- ①学部生演題の演題登録の際には、日本アスレティックトレーニング学会会員である指導教員が「会員」から演題登録してください。
- ②2025 年度発表の卒業研究内容に限り、既卒生（学部卒業 1 年目の社会人、大学院生）の発表を認めます。

- ③既卒生ですでに発表された卒業研究の場合は、抄録末尾に「本発表は2025年度〇〇大学卒業研究で実施した内容である」と明記してください。
- ④現学部生による発表については、研究計画段階での発表を認めます。その場合は、抄録および発表資料の【結果】【考察】を、【予想される結果】に変更して示してください。
- ⑤使用する抄録テンプレートは、発表内容をふまえて上記「一般演題（学術研究）」「一般演題（実践報告）」のいずれかから選択してください。
- ⑥チェックシートの必要事項を確認の上、抄録と合わせて提出してください。
- ⑦学部生演題は若手研究者奨励賞の選考対象とはなりません。また、日本アスレティックトレーニング学会誌の Supplement 号に掲載されません。
- ⑧学部生演題はポスター発表のみになります。
- ⑨本学術大会は対面とオンラインのハイブリット開催のため、ポスター発表は、当日の会場での発表に加え、事前に E ポスターを提出していただきます。事前に提出いただいた E ポスターは本学術大会ウェブサイトにて参加者に公開されます。

#### 【抄録原稿作成要項】

1. 登録した抄録の内容と学術大会での発表内容が大きく異なることのないようにしてください。
2. 学部生演題を除き、投稿された抄録は査読ルブリックを基に評価されます（詳細は学術大会ウェブサイトのリンクよりご確認ください）。
3. 抄録の提出は大会ウェブサイト上の案内に従ってご作成ください。
  - 1) 演者（発表者）は、筆頭に記載してください。
  - 2) 本文は、1,000 字 以内（スペースを除く）で作成してください。文字数は「スペースを含めない」で計算してください。
- 1 一般演題（学術研究）の抄録は【緒言】、【目的】、【方法】、【結果】、【考察】、【COI】、【倫理的配慮】の各項目に基づき作成してください。
- 2 一般演題（実践報告）の抄録は【緒言・目的】、【方法】、【結果もしくは経過報告】、【考察】、【COI】、【倫理的配慮】の各項目に基づき作成してください。
- 3 本文作成の際、上記の項目間は 1 行空けて作成してください。
- 4 「情報提供」で発表する場合は、倫理的配慮の後に対象の学会名を記載してください。学会名も含めて 1000 字以内となります。
- 5 Abstract may also be submitted in English. There is a 2,000-characters limit (not including spaces, title, or author block) for abstracts. Please contact [2026jsat.program@gmail.com](mailto:2026jsat.program@gmail.com) or more information.
- 6 図表・写真を掲載することはできません。

7 キーワードは3つ以内で記入してください。

注意点：キーワードはタイトルで使っていないワードで設定してください

8 カテゴリーは以下より1つ選択してください。

1	大会・チームサポート	5	リコンディショニング
2	アスレティックトレーナー教育	6	救急対応
3	安全・健康管理及び スポーツ外傷・障害の予防	7	検査・測定と評価
4	コンディショニング	8	その他

4. 研究倫理面について適切な対応をとった旨を明記してください。

- 1) 人を対象とした研究はヘルシンキ宣言(World Medical Assembly)を遵守したものであること。
- 2) 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づいたものであること。尚、筆頭著者の所属施設に研究倫理委員会が設置されていない場合には、共著者の所属施設に設置された同委員会の承認を得ること。共同執筆者の所属施設にも同委員会が設置されていない場合には、ヘルシンキ宣言  
(<http://www.med.or.jp/wma/helsinki.html>)を熟読し、研究倫理に十分に配慮して行われた研究であることを明記すること。

3) **抄録への記載方法**

倫理審査委員会の承認を得て実施した演題は、抄録では所属機関名を記載せずに、下記の通り、文言を統一して記載してください。

**抄録提出時**：『発表者らの所属機関における倫理審査委員会の承認を得て実施した』

**演題発表時**：『〇〇(大学名等)の倫理審査委員会の承認を得て実施した』  
(〇〇＝演題発表時に、承認を得た機関名を明記してください)

5. 演題登録者、全ての共同演者の利益相反(COI)の有無を明記してください。

- 1) 利益相反(COI)について：本学会「利益相反規定」に従い、研究に対して受けた、企業、各種団体からの支援(金銭、物品、無形の便宜を含む)について開示し、抄録の本文中に明記すること。

\* 本学会「利益相反規定」<https://js-at.jp/download/riekisouhan.pdf>

【演題登録方法】

1. 第15回学術大会ウェブサイトから、演題登録をお願いします。
2. 抄録の登録は学術大会ウェブサイト内の演題登録フォームへ、指定の様式に合わせて

入力してください。指定の様式に合っていない場合は登録出来ませんのでご注意ください。

3. 入力項目は一般演題（学術研究）の場合：【緒言】、【目的】、【方法】、【結果】、【考察】、【COI】、【倫理的配慮】、一般演題（実践報告）の場合：【緒言・目的】、【方法】、【結果もしくは経過報告】、【考察】、【COI】、【倫理的配慮】となりますが、文章入力が必要なところは事前に一般演題（学術研究）および一般演題（実践報告）の抄録テンプレートにならって指定された文字数でご準備の上、登録作業を行ってください（詳細は学術大会ウェブサイトのリンクよりご確認ください）。
4. 本学術大会の一般演題（学術研究）および一般演題（実践報告）の中から優秀発表賞の選考を行います。優秀発表賞へ応募する場合は、チェックシートの項目 11 にて「yes」を選択してください。
5. 一般演題（学術研究）、一般演題（実践報告）、情報提供、学部生演題の登録期限は2026年1月15日（木）～2026年2月28日（土）12:00 とさせていただきます。なお締め切り期日までは、提出いただいた内容は何度でも修正が出来ます。
6. チェックシートの必要事項を確認の上、抄録と合わせて提出してください。

*\* 演題登録後、第 15 回学術大会プログラム委員会にてループリックにしたがって査読を実施し、演題採択の可否をお伝えさせていただきます。*

演題登録に関するお問い合わせは、プログラム委員会までお寄せいただきますよう、よろしくお願いいたします。

E-mail:[2026jsat.program@gmail.com](mailto:2026jsat.program@gmail.com)